



輝くひとみ



卒業 おめでとう！

“**楽らく笑SHOW**”な学校

なか**1000**笑楽校

そよかぜ学年 23人の「卒業式」！

全校みんなにやさしく、今年の中仙小学校を明るい学校、笑顔あふれる学校にしてくれた「そよかぜ学年」の6年生が卒業しました。
全校みんなの「ありがとうの心」が、最初で最後の一瞬のひとときに花開きました。



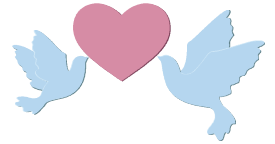
あいさつ運動、楽笑イベント、たてわりウォークラリー・・・
いつも、みんなにやさしい、心のある6年生に、
全校みんなで、本当の『ありがとう』を伝えることができました。



卒業
おめでとう

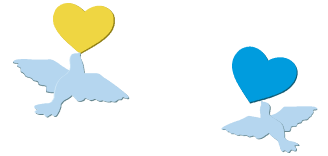
サプライズだらけの卒業式

～その一瞬にみんなの心を凝縮して～

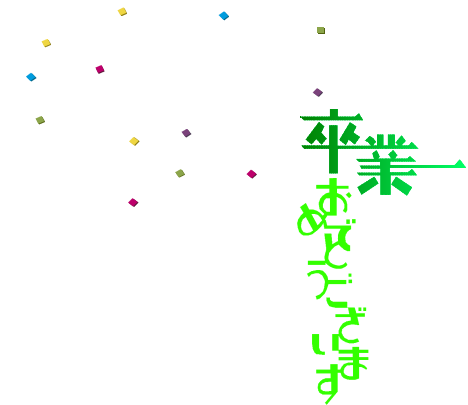


6年生への「ありがとう」を伝えるために、ステージには、7色の虹のカーテンと23羽の鳥、満開の桜と「楽笑」を配置しました。それに、予行も含めて1度も通し練習をしないで本番を迎えました。6年生の夢を初めて聞く在校生、在校生の感謝の呼びかけを初めて聞く卒業生……。それから、先生方による「旅立ちの日に」の参加と呼びかけ。保護者からのメッセージも、サプライズプレゼント。練習して仕上げることも、育ててきた心と力を集めて、そのときに生まれる生の感情とか心の揺れを大切にしたい卒業式ができました。

卒業式後は 5年生がリーダー！



卒業式が終わった後は「わあい」学年が先頭になって、6年生のお見送りをしました。元気はつらつな、わあい応援団のエールに在校生が声を合わせて、明るく「さようなら」ができました。卒業生も、恒例の「ちょっとまったあ！」のお返しがうれしかったです。



～ 式辞より 一部抜粋～

卒業式でいつも話す大好きな言葉があります。

「虹を見たけりゃ ちょっとやそつの雨は我慢しなくちゃ」

まちがいや失敗という少しの雨は、皆さんの未来へのかけがえのない栄養になります。

雨は必ずやみます。そして、雨雲の向こうは、いつも必ず青空です。

失敗することから逃げずに、CHALLENGEすることを大切にしてください。

困ったとき、苦しいときには「できることをやりましょう」の言葉を思い出してみてください。人と比べなくてもいいから、そのときに自分でできることを見つけてください。

私は、「笑うから楽しい」という生き方が大好きです。

中学校でもたくさん笑ってください。心は伝わります。心はつながります。

そよかぜ学年の一人一人の中学校生活がきらきら輝くものであることを心から願っています。